

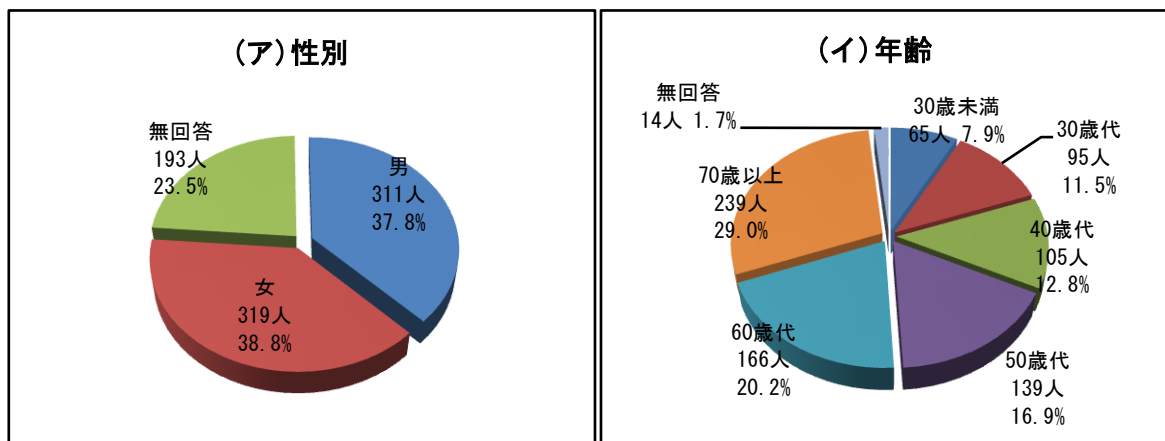
2. 設問別調査結果

【問1】あなたご自身のことについてお答えください。(回答者の属性)

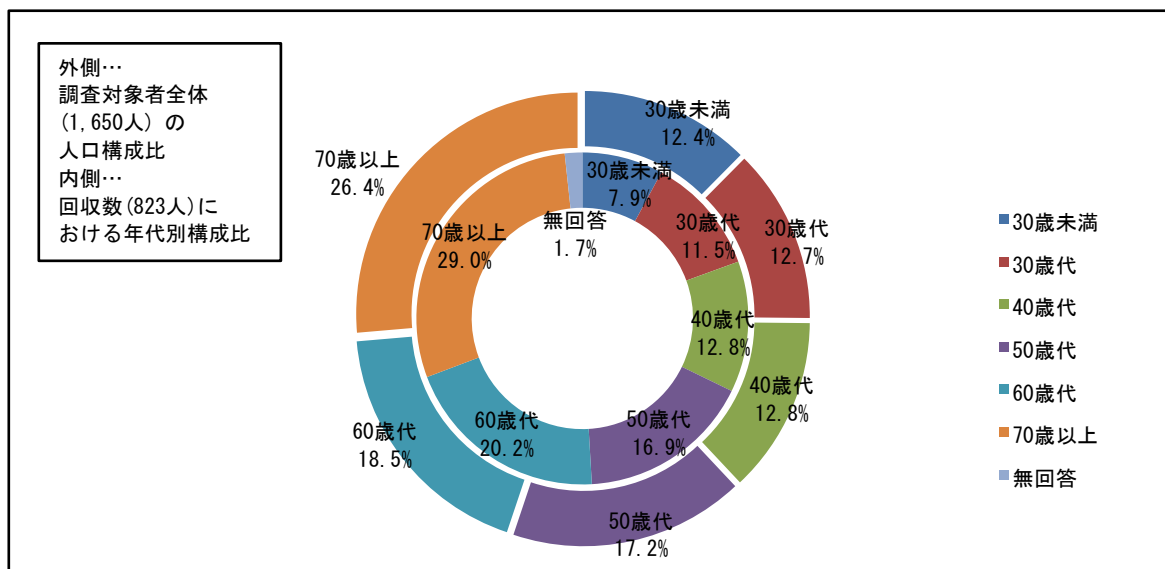
(1つ選択)

性別については、回答者 823 人のうち男性が 311 人 (37.8%)、女性が 319 人 (38.8%) で、わずかに女性が上回りましたが、無回答が 193 人と多く、全体の 2 割を超えています。

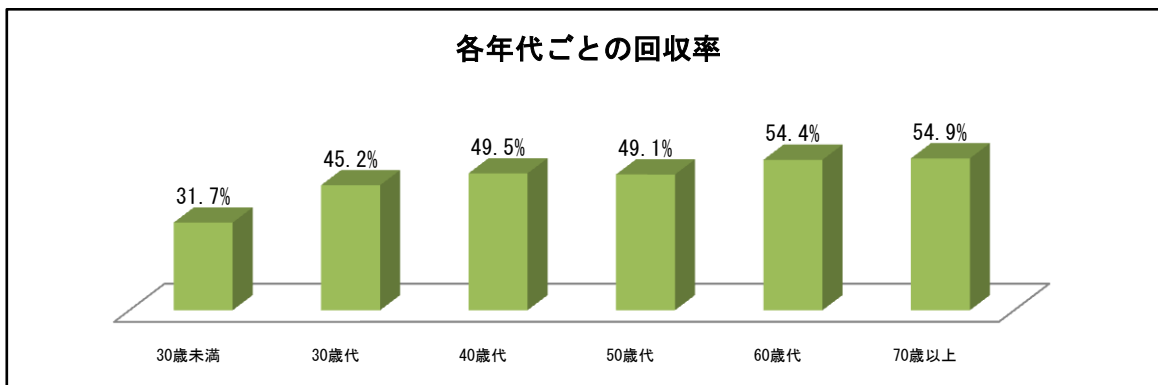
年齢については、年代が高い順に回答数全体に占める割合も高くなっており、70 歳以上が 239 人 (29.0%) で最も高く、60 歳代 166 人 (20.2%)、50 歳代 139 人 (16.9%)、40 歳代 105 人 (12.8%)、30 歳代 95 人 (11.5%) と続き、30 歳未満については 65 人 (7.9%) となっています。



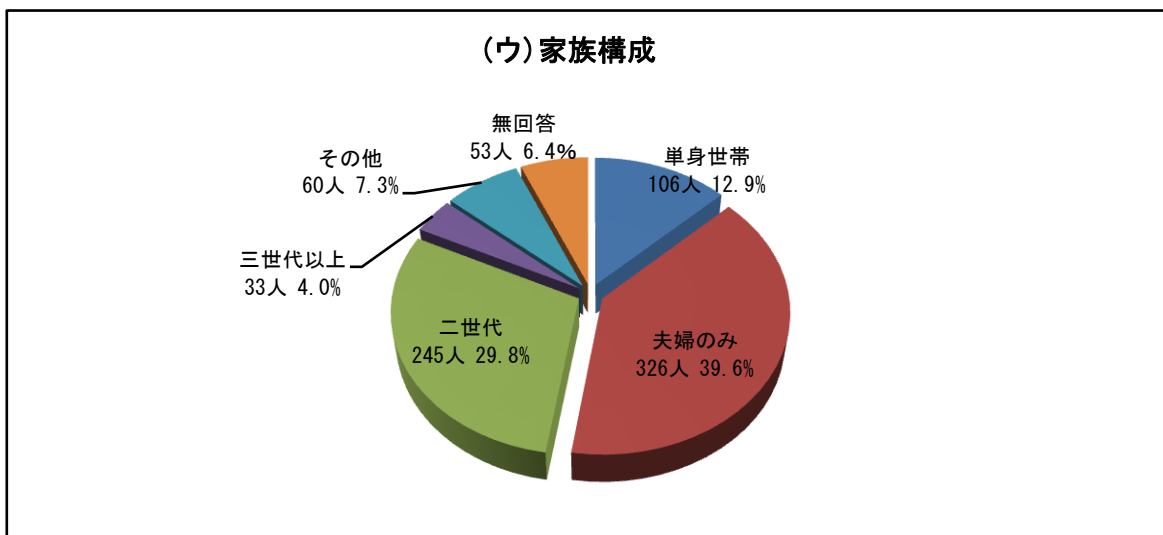
外側の円グラフは調査対象者全体 (1,650 人) に対する人口構成比を表しています。内側の回収数 (823 人) に対する年代別構成比と比較すると、ちょうど 40 歳代・50 歳代の回収数が人口構成比とほぼ同じであり、それ以下の年代になると回収率が低くなっています。若い世代の回収率の低さは、次頁の表でもわかります。



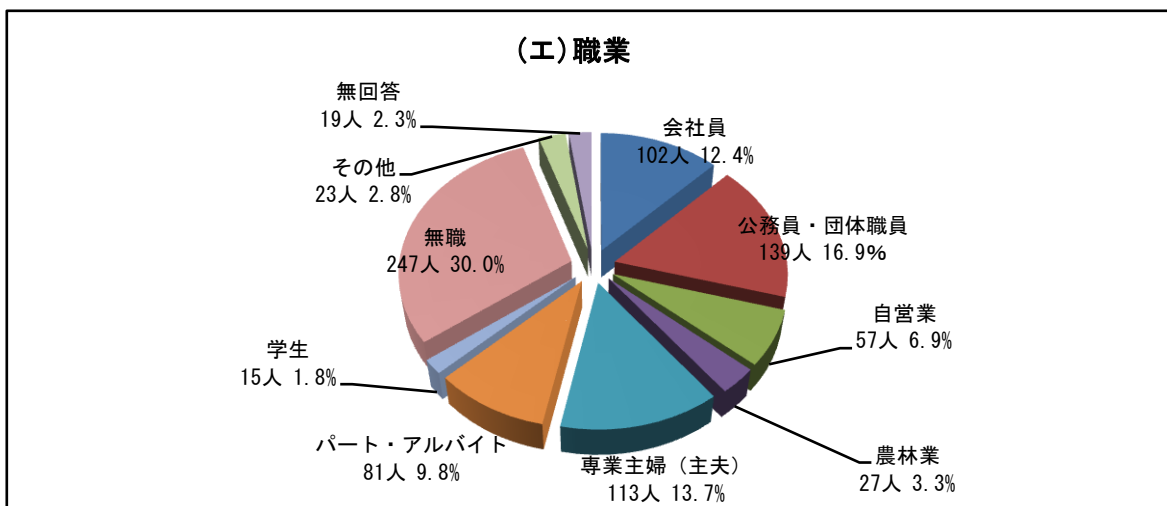
このことから、各設問における回答の傾向としては、年齢の高い世代の意見がより反映された結果になることも考えられます。



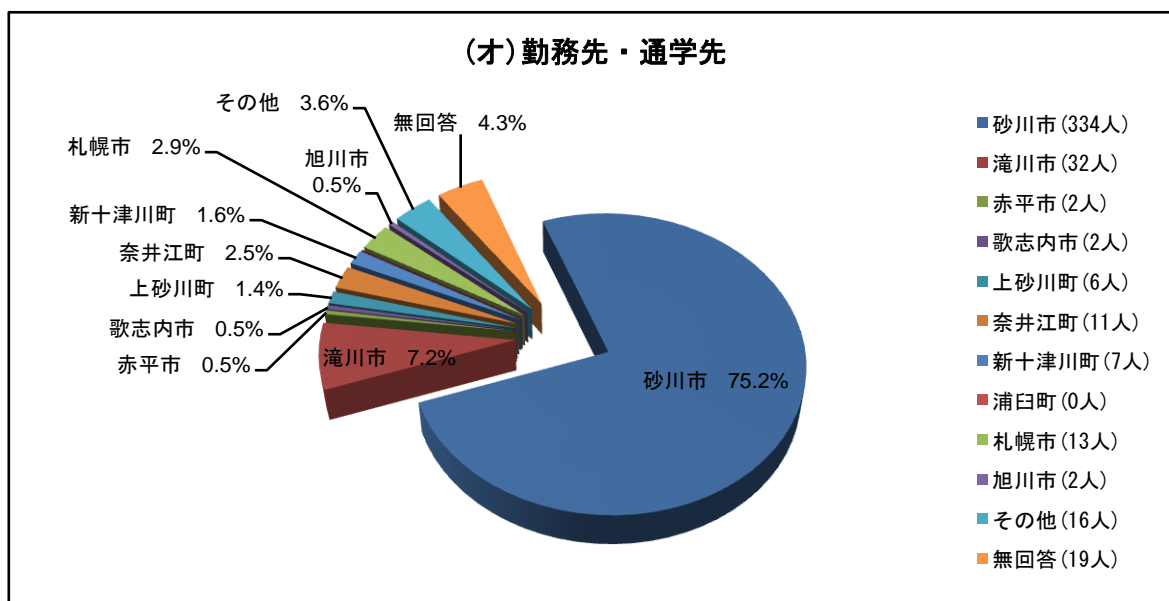
家族構成については、「夫婦のみ」が 39.6%と最も高く、「二世帯」(29.8%)、「単身世帯」(12.9%)と続きます。「夫婦のみ」と「単身世帯」を合わせると5割を超え、砂川市においても核家族化が進んでいることがうかがえます。



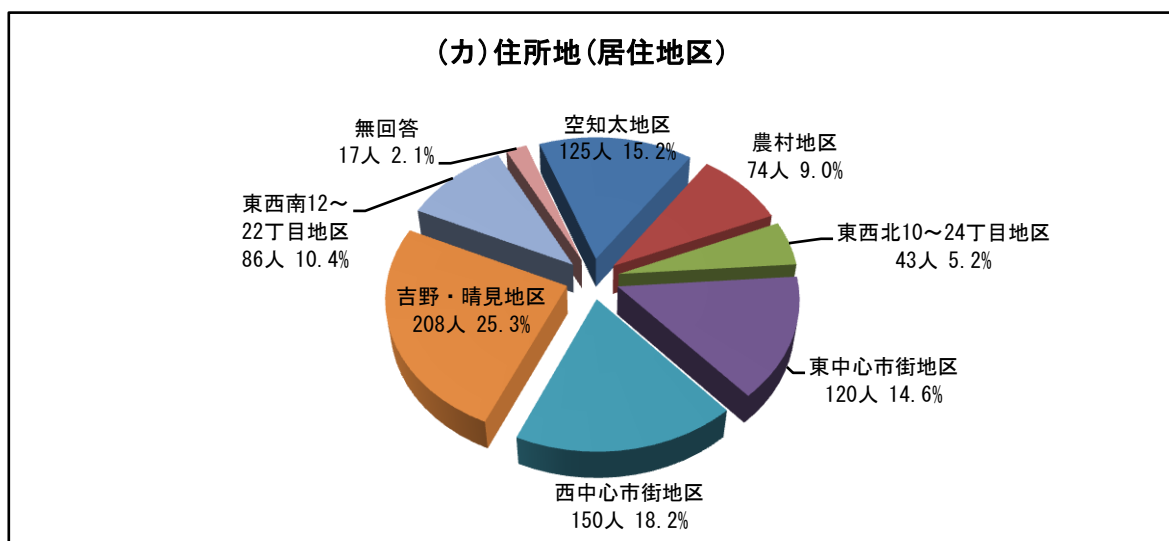
職業については、「無職」が 30.0%と最も高く、「公務員・団体職員」(16.9%)、「専業主婦(主夫)」(13.7%)、「会社員」(12.4%)と続きます。



勤務先・通学先については、「砂川市」が75.2%と最も高く、「滝川市」(7.4%)、「その他」(2.9%)と続きます。



住所地(居住地区)については「吉野・晴見地区」が25.3%と最も高く、「西中心市街地区」(18.2%)、「空知太地区」(15.2%)「東中心市街地区」(14.6%)と続きます。



居住年数については、「30年以上」が47.5%と最も高く、「20年～29年」(18.0%)、「10年～19年」(14.7%)と続きます。

